日本と海外の保育・幼児教育を学修し、2か国の資格・免許の取得をめざします。

		1 年次	2 年次	3年次	4 年次
共通教育科目	桜花学 (教養科目)	自分を知る・・・ライフコース論、ジェンダー論、自分と家族人間を知る・・・芸術の世界、文学の世界、心の探求、生き方の探求社会を知る・・・生活と経済、地域社会、人間と歴史世界を知る・・・異文化理解、日本の文化、国際関係論、グローバル社会と宗教自然を知る・・・環境の科学、食と生命の科学、生き物の社会			
	基礎科目	スポーツ健康論 コンピュータ I・II 総合英語 I・II ポルトガル語と文化 I・II スペイン語と文化 I・II フランス語と文化 I・II 中国語と文化 I・II 韓国語と文化 I・II 基礎演習 I・II ボランティア(海外)	スポーツ I・II インターンシップ (国内・海外) ボランティア (海外) 総合英語 II・IV 中国語と文化 III・IV 韓国語と文化 III・IV 日本国憲法 海外研修 A・B 海外英語資格実習		統計学 社会調査法 情報社会論 NGO・NPO論 現代社会と企業 地域協力演習 インターンシップ(国内・海外) ボランティア(海外) 英語コミュニケーション I~IV 海外研修 A・B 海外英語資格実習
専門教育科目	子ども教育 科目	発達心理学 社会領家庭福祉 教育原理 保育育原理 保育育内容終論 保育育内容終論 保育的內容指導法 幼児と還言葉) 幼児と遺言葉 み・B 幼児を音談 A・B 幼児体育 A・B 幼児体育 A・B	子ども家庭支援の心理学 子ども家庭支援の心理学 子ども家庭支援論 社会的養護 I・II 教育内容指導法(健康) 保育内容指導法(表現) 幼児と大理 特別見と表現 特別支援条 等別見保育 子どもの保健 子どもの保健 子どもの保健 子どもの保育 幼児と・養 海外の音 幼児ぞり	は保育・教育の現場でも積 学びのほか仕事の効率化や 国際教養こども学科では、学 ち、授業やゼミ活動で使用。	教育制度 教育心理学 保育カリキュラム論 児童文化 乳児保育II 教育相談 子育で支援 トなどの情報機器)は、近年で 憂的に取り入れられ、子どもの 安全管理に生かされています。 を生一人ひとりがパソコンを持 ICT機器の利便性を最大限に 身につけることをめざします。
	国際教養科目	多文化共生研究 地域研究 II Teaching English for Children Basic Communication in English I・II	地域研究 I 地域研究 II〜VI チームビルディング実践 Study Abroad Preparation Intermediate Communication in English I·II	海外語学研修海外保育留学	ことばのメカニズム 国際教養総論
	実習科目	教育実習入門 海外保育フィールド・スタディ 海外幼児教育インターンシップ	保育実習指導 I (保育所) 教育実習指導 I	保育実習指導 I (施設)	教育実習指導 Ⅱ 保育実践演習 教職実践演習(幼) 保育実習指導 Ⅱ・Ⅲ
	演習科目		総合演習 A·B		卒業研究演習 I·Ⅱ 卒業研究
	エクステンション科目	①他学部履修科目 ②愛知学長懇話会科目 等			

4年間の実習科目

※ 2024年度入学者適用

